

アブルッツォ州：古城オープンミュージアムの地



ロッカ・カラシヨ（カラシヨ要塞）の夕暮れ Photo by: Gianluca Cretone

アブルッツォ州の風景は、古城と要塞化した構造があるのが特徴です。村や堂々とそびえる頂、峠や岬の中に、塔が無いもの、あるいは要塞化された囲いが無いものは、ひとつとしてありません。その中でもとりわけ美しく、保存の良いものをご紹介します。



パチェントロ城 Photo by : Cristian Ciliegì

パチェントロ城はモッローネ山の標高 718m にそびえ、アブルッツォ州で最も保存状態のいい要塞構造のひとつ。小さな要塞の複合体に掲げられた紋章には、いくつも異なるものが残ります。紋章の大半が現在は判読不能ではあるものの、唯一判別がつくのは、南西の角の円筒塔に残るオルシーニ家のものである「盾」の印。



オルトーナ、ヴィア・ヴェルデとアラゴン城 Photo Regione Abruzzo

オルトーナの街にある 15 世紀建造のアラゴン城は、海を見渡す絶好の場所に建っています。東の塔からは「トラボッキ海岸（コスタ・ディ・トラボッキ）」がある海の絶景を楽しむことができます。



ロッカ・スカレーニャ城 Photo Regione Abruzzo

クレッキオのドゥカーレ・デ・リセイス城

は、古くは居住地区であった場所の南端に建ち、戦略的にはとても優位な位置にありました。現在はアブルッツォ州のビザンツ文化と初期中世期の博物館となっています。



クレッキオ城 Photo by: Pietro - Own work, license CC BY-SA 4.0

マイエッラ山の石で造られた**サッレ城**は、ヴァッレ・デッロルタの美しい自然保護地区にあります。城は訪問可能、ナポレオン・ボナパルテが使用したと伝わる帝国様式の部屋を見ることができます。



サッレ城 Photo by Raboe_04



バルソラーノ、ピッコローミニ城 Photo Regione Abruzzo

露出した岩肌の上に建つのは、**ロッカ・スカレーニャ城**。まるで空と地上との間に浮かんでいるかのように、さらに中世の村とサングロ丘陵地帯を見下ろすかのようにそびえ立ちます。威厳あふれた堂々たる風格は、監督マッテオ・ガッローネの2015年公開映画「五日物語 - 3つの王国と3人の女」のロケーションとしても使用されました。城の起源は古いものの、その魅力的な姿はそのままに、16～18世紀にいくつかの改築がされました。

バルソラーノのピッコローミニ城は国の文化財に指定され、緑豊かな公園に囲まれています。その美しい姿から、多くのイタリア映画に、少なくとも30本以上の映画のロケーションとして使用されています。特に訪れるべきは、武器の間と中央の間であり、16世紀のタペストリーとフレスコ画を観ることができます。



チェラーノ、ピッコローミニ城 Photo by: Nino Marcanio

チェラーノのピッコローミニ城は、イタリア半島にある居城の最も有名なスポットの一つであり、現在はトルローニア・コレクション（古代ローマのトルローニア家により収集された古代ギリシャとローマ時代のプライベートコレクション）と、マルシカ宗教芸術博物館となっています。



オルトゥッキオ、ピッコローミニ城 Photo by :Giovanni Casale Photographer -
Opera propria cc-by-sa 2.0

オルトゥッキオにあるピッコローミニ城は、元々、湖の水で周囲が囲まれていたという、中世にはとても珍しい要塞例です。建造されたのは1488年。この城には、「青白い処女」の幽霊が夜になると白の塔に現れ、彼女と一緒に一羽の鳥が悲しげな旋律を奏でる、という伝説が残っています。

16世紀のラクイラのスペイン要塞は、広い森林公園になっています。東側の要塞には、1954年にラクイラ県スコピートで発見された130万年前のマンモス、メリジオナリスゾウの骨格が展示されています。



ラクイラ、スペイン要塞 Photo by: LIAP, Licenza CC BY 3.0



マンモス-スペイン要塞 Photo by: Lasacrasillaba-vc-by-3-0

チヴィテッラ・デル・トロントの要塞は海拔 600m にあり、ヨーロッパにおける偉大かつ重要な軍事工学作品のひとつです。城では若者や子供向けの教育活動が定期的に行われており、かつての城での生活をテーマにしたイベントや、鷹狩りワークショップなどが開催されています。



チヴィテッラ・デル・トロントの要塞、博物館 Photo by: Interminatispazi, CC BY-SA 4.0

標高約 1,500m 地点にある 13 世紀建造の**ロッカ・カラシヨ（カラシヨ要塞）**。
国際雑誌ナショナルジオグラフィックに
「世界で最も美しい要塞のひとつ」と評された
この要塞は、アメリカ映画の「**レディーホーク**」や「**薔薇の名前**」のロケ地としても使用されました。



ロッカ・カラシヨ（カラシヨ要塞）Photo by : Gianluca Cretone

おすすめ体験とスポット TOP Expreience

- オルトーナのアラゴン城

美味しいワインを愛する全ての人のための 8 月のイベント、**カリチ・ディ・ステッレ**は、国際的なワインツーリズムにおける最も重要な夏のイベントのひとつです。そしてこの場所は、アドリア海に面した最も美しいテラス的スポットのひとつでもあります。

- チヴィテッラ・デル・トロントの要塞

チヴィテッラ・デル・トロントの要塞の素晴らしい風景の中で自然を満喫し、自由に生きる狼やタカやフクロウの猛禽に導かれ、ワクワクするような夢の世界を体験することもできます。野生に生きるタカやノスリ、ワシと触れ合うここだけの貴重な体験はいかがですか？

- **チェラーノのピッコローミニ城とマルシカ宗教芸術博物館**

博物館は一つのフロアにあり、テーマごとに 8 つの部屋に分かれ、彫刻、絵画や宝石などが展示されています。ここに保存されている素晴らしい作品は、すべてこのマルシカ地方で集められたもので、6 世紀から 18 世紀の間に制作されたものです。

- **ラクイラのスペイン要塞砦**

スペイン要塞の東稜保（りょうほ）に展示された、貴重なラクイラの太古のマンモスを訪ねてみましょう。マンモスとして知られる、メリジオナリスゾウの骨格はほぼ完全な形で保存され、この種は第四紀（約 130 万年前）初めにイタリア半島に存在したマンモスです。

- **ロッカ・カラシヨ（カラシヨ要塞）**

“グラン・サッソ、城塞そして羊の移牧ルート”。これがアブルッツォ州のスローフードの旅プロジェクトにある最初のアイテナリーです。ここは新しい旅のモデルである、スローツーリズムを体験するディスティネーションなのです。

ダウンロード

[Art, Worship and Culture](#)

詳細情報

- [アブルッツォ州観光局 歴史スポット](#)
- [アブルッツォ州国立博物館 – 城のマンモス](#)
- [マルシカ博物館](#)
- [チヴィテッラの要塞](#)
- [チヴィテッラの要塞 バーチャルツアー](#)
- [オルトーナのアラゴン城](#)